

# いわき方部現地研修会を行いました。

9月8日～9日に、会津方部の県建設事務所(会津若松建設事務所、喜多方建設事務所、南会津建設事務所)に配属されている新規採用職員、任期付き職員、他県からの派遣職員等を対象に、いわき方部現地研修会を開催しました。



避難者等の住宅対策や公共土木施設等の災害復旧・復興まちづくりなどにおいて直面する課題や対応策を現地で学ぶとともに、県民の安全・安心を守るため全職員が一丸となって復旧・復興に邁進し、目に見える形で着実に復旧・復興が進んでいることを実感しました。

小名浜港復旧工事やいわき海星高校災害復旧工事、津波被災地復興土地区画整理事業(豊間地区、薄磯地区、久ノ浜地区)、浅見川地区復旧・復興事業などが着実に進んでおり、復旧・復興の最前線における気概を肌で感じることが出来ました。

小名浜港の復旧状況



久ノ浜地区  
堤防整備状況



天神岬公園(檜葉町)や富岡駅(富岡町)からの津波被災地の状況を見ると、原子力災害からの復旧・復興に向けて山積する課題もありましたが、新生ふくしまの実現に向けて、一步一步、着実に復旧・復興が進んでいることを感じることができました。

檜葉町(天神岬公園)  
被災地状況



富岡駅周辺の状況



「ふくしまから、はじめよう。」のスローガンのもと、本県一丸となって復旧・復興に取り組んでおります。新生ふくしまの実現に向けて、「会津から元気発信!」、元気な会津、そして元気な福島を、今後も全世界へ届けたいと思います。